



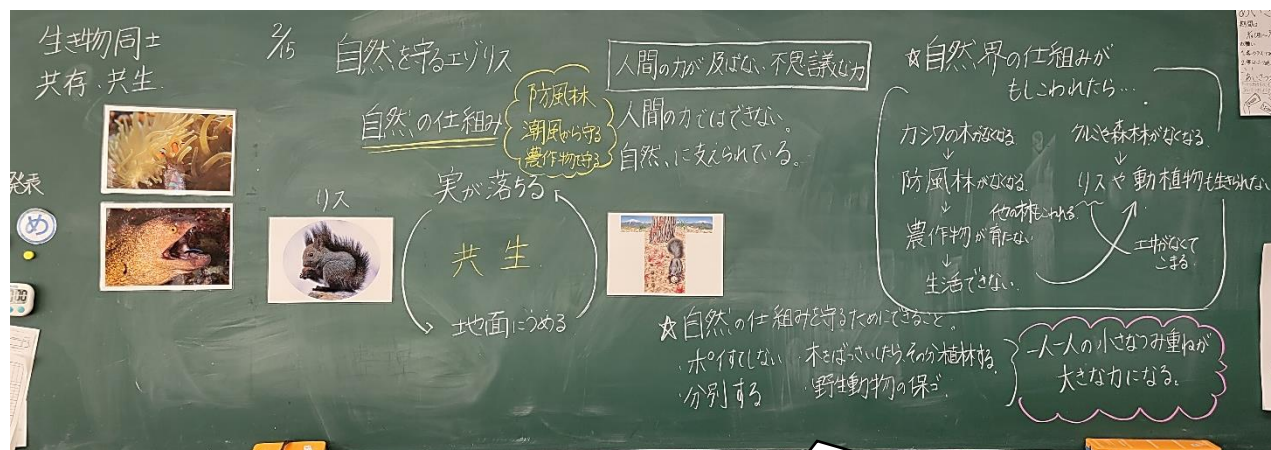
道徳だより 3



2 / 15 (水)「自然を守るエゾリス」の授業から

「小さな動植物が、広大な自然環境を守っているという自然の仕組みの素晴らしさを感じ、自然を大切にしていこう」というねらいで授業を行いました。エゾリスが寒い冬を乗り越えるためにうめたクルミの実から、芽が出て若木へと育ち、山や森などの自然環境を保っていることを知り、動植物同士が共存していることや自然の仕組みの素晴らしさを感じていました。

また、社会科や総合的な学習の時間でも学んでいることや実生活へも考えを広げ、自然を守るためにできる自分自身の行動を考え、その一人一人の小さな積み重ねが大きな力になるとさらに考えを深めていました。



☆子どもたちのワークシートから☆

- ・リスのような小さな動物が、こんなに自然の役に立っているなんて思わなかった。
- ・自然には人間の及ばない力があって、人間のことをその力で支えてくれているから、ぼくたちも、自然の動物などをなくさないようにしたい。
- ・私たちに生活は、自然にも支えられているから、自然を大切にしていきたい。
- ・自然を守っているのは人間だけでなく、動物達も守っていることを知り、そんな動物を守っていききたいと思った。

